

☆→好エントリー

○→利確

☆→×エントリー

○→損切



A箇所：5日線の箇所でエントリーすべきだった。力をためている感じがして試してみたら上にぶっ飛んだ。もったいなさ過ぎる。

B箇所：Bの足になった瞬間にエントリーすればリスクも限定的で上に跳ぶ期待値の方が明らかに高いのにビビった。リスク限定的にやってるんだからここは入れよという感じに行ったら切ればいいだけ未来の自分に言いたい。そういうリスクも取れないなら株やる必要ないと行ってやりたい次は入る

②④箇所：後場からスカモードに入っていた感覚が変わっていて違和感があった。前場なら同値撤退or微益のイグジットも遅れて下に跳んで損切になった。

②⑦箇所：後場からなんかやりにくいなと思っていて、下に振って損切。次損切になったら今日監視だけにしよと決めた。②⑧箇所損切になり取引終了



②⑧箇所：スカ狙いならエントリーすべきではなかった。しかし、含み益バリアがあれば、このエントリーからどれだけ上がっても5日線まで利確しないというやり方もいつかやってみたい。今日みたいにめちゃくちゃ強い銘柄限定で。そしたら天井では売れないけど、②⑧箇所の足の損切ラインを25日線へ設定し、次の足からは、5日線タッチで利確というルールで持てば、最悪25箇所の次の足が5日線まで落ちてきても同値撤退で逃げるし、最初の25日線まで落ちてこなければ、利益の最大化ができる。含み益が5万以上あって、初手の25日線までの損切ラインが20ティックくらいの範囲であれば試してみるのもいいかもしれない。Cの陰線で利確にすれば、一発4万利確。でもこんなに上昇が続くと初動で信じられるかどうかが無理臭い。いつか空中戦でためしたい

②⑧箇所：5日線まで引き付けるべきだった。後場から少し感覚が変わっていて引き付けが足りなかった。ここでエントリーするくらいならもっと早くの空中線で足が変わった瞬間にエントリーして5日線まで落ちてくるまで利確しないマンになった方が良かった。損切ラインをできるだけ5日線まで引き付けてから。ここの損切で明確にやりにくいやつでこれ以上続けたら利益どんどん減らしてマイ転するやつだと思い、監視のみにしたことが良かった。そういうのも経験から雰囲気と感覚でわかるようになってきた。あのまま続けていたら収支マイ転して